

キャリアコンサルティング技能検定 1 級 学科試験 合格体験記

平成 29 年 3 月 23 日

1 級受検番号 NO 03F2120017

氏名 M. H

1 試験に向けた準備の状況(具体的に)

| | |
|---------------------------|--|
| いつ頃から始めたか、どのような時間帯か | 2016 年 6 月の第 16 回 2 級技能士試験を受験し、学科は合格できたものの、実技の論述が 58 点で不合格となったため、第 17 回試験で 2 級技能士の実技試験と同時に 1 技能士の学科試験も受験することを決意しました。出張が多いため、学科対策は毎日の通勤時間と出張時の移動時間をあてました。 |
| どのような内容を、どの程度行ったか(参考テキスト) | 人事の仕事をしている関係で、一般常識的な問題はサービス問題と考え、理論を中心に CDA 養成講座受講時のテキスト(理論)と 1 級技能士の会の「1 級キャリアの青本&赤本(合体版)」「赤本 e ラーニング」を使用しました。 |
| 準備に対する振り返り | とにかく仕事との両立が必要だったので、机に向かって勉強する時間はほとんどなく、ぎりぎりでも合格点を確保することに絞って、必要最低限のポイントを押さえるよう意識しました。テキスト類は 2~3 回読みましたが、携帯電話を使用してアプリで過去問を解くことが中心でした。 |
| これから受検する人へのアドバイス | 試験対策に十分な時間をとる事ができる人は少ないと思います。学科は実技と違い、一人で対策できる個人戦なので自分にあったやり方で、とにかく効率よく勉強することが大事だと思います。満点でも 70 点でも合格には変わりないので、細かな部分にこだわるよりも、絶対に外せないポイントをつかむ事が合格への近道かと思います。また、勉強していると、あれもこれもと、いろんな本を読みたくりますが、最終的にはテキスト「青本&赤本(合体版)」が一番効率的に学習できました。 |

2 試験当日の状況(会場での様子を思い出しながら、記述または選択してください)

① 試験開始からの、時間配分を教えてください。

毎回、問題の順番がほとんど変わらないと聞いていたので、1 問目から順番に回答しました。その際、少しでも迷う問題と全く分からない問題は飛ばして、最後まで回答しました。問題文に他の問題のヒントになるような記述がないかも意識しました。100 分間で 50 問なので 1 問あたり 2 分を目安としましたが、1 級は選択肢が 5 個のため一つの選択肢を 24 秒平均で問題を読んで判断しなければならず、時間的な余裕はほとんどありませんでした。私の場合、結果的にひととおり回答が終わるまでに 65 分くらい必要でした。その後、回答しないで飛ばした問題を再度回答(14 問程度)に 15 分。その後 10 分間で、再度全問見直して自信のある問題とそうでない問題に印を付けました。(自己採点するため)

最後の 10 分でマークシートと解答の照合を行いました。実際に 2 問マークミスが見つかりました。どうしても分からない問題も複数問ありましたが、その問題にあえて時間をかけないで、少しでも正解の可能性のある問題に時間をかけるようにしました。

② 最後に解答用紙を見直す時のポイントは？

1 問解答するたびに、自信のある問題は○ 自信の無い問題は× どちらか不明な場合は△の印を記入して、最後の 10 分間で全問を再度見直しました。ケアレスミスを防ぐという意味では、正しい選択肢を回等する問題には、に○印を。不適切な選択肢を選ぶ場合は×印を問題文に入れました。

以上